

令和6年7月

関係者 各位

ダンス部顧問

小栗 孝司

ダンス部【新体操班】の設置について

1 目的

地域に信頼される学校になるため、高大連携の充実をより一層図る
(学校経営方針_グラウンドデザイン_目標領域3_2に該当)

2 経緯

修文大学・修文大学短期大学部新体操部加藤渡先生(顧問)・渡邊黎美(コーチ)から相談を受け、「できる工夫」を検討した

【現状】

- (1) 修文大学・修文大学短期大学部新体操部の部員数が減少傾向にある(部員数3名)
- (2) 高等学校で新体操に取り組みたい中学生は、新体操部がないため、本校を志願することがないと推測される

3 期待できる利点

- (1) 今まで本校を志願しなかった「新しい入学層」への募集活動が可能となる
- (2) 修文大学・修文大学短期大学部への進学材料にもなり、入学者増加に繋がる
- (3) 新体操競技における渡邊氏の知名度は高く、生徒・保護者が興味を持つ
- (4) 学校教育における部活動縮小化傾向の中で、差異化を図る
- (5) 設置費用は不要である

※ 大会等に参加するための加盟費・参加費・ウェア等の費用は別途必要

4 具体的な活動

- (1) ダンス部内に「新体操班」を設置し、所属はダンス部とする
- (2) 練習場所は修文大学多目的ホール・5201リズム室とし、学生と練習に取り組む
- (3) 両顧問とコーチが連携し、安全な活動をさせる

5 その他

- (1) 令和7年度募集に活用できるように、リーフレットを作成する
- (2) 公式SNSを設置し、広報活動の一環とする